

## 2007年6月（第81回）景気定点観測アンケート調査結果

調査期間：2007年5月23日～6月1日

調査対象：2007年度（社）経済同友会幹事、2006年度経済政策委員会委員、その他委員会登録の  
経営トップマネジメント（540名）および各地経済同友会代表幹事（84名）

計624名

集計回答数：227名（回答率＝36.4％）〔製造業81名、非製造業146名〕

〔（社）経済同友会会員173名、各地経済同友会代表幹事54名〕

\* 本調査は年4回（3月、6月、9月、12月）実施

### 【調査結果の概要】

#### ・景気判断

##### (1)景気の現状について

景気は拡大しているという回答が引き続き最も多いが、各地経済同友会代表幹事及び製造業においては、横這い及び後退との回答が増加した。「後退」との回答は、非製造業の2.8%、各地代表幹事の7.4%とも2005年3月調査（それぞれ10.2%、14.1%）以来の水準となった。

##### (2)今後の見通しについて

07年後半も引き続き、景気は拡大するとの見方が最も多いが、横這いとの回答がやや増加した。回答の根拠としては、消費の回復（45.0%）を挙げる声が設備投資（30.6%）を2002年6月調査以来5年ぶりに上回った。

#### ・企業業績、設備投資等

##### (1)売上高および経常利益

4-6月期の収益見込みは、製造業は増収・増益が最多となったが、非製造業では経常利益において「横這い」（40.0%）が「増益」（39.3%）をわずかに上回った。7-9月期の見通しについては、いずれの業種でも増収・増益回答が最も多かった。

##### (2)設備投資

3月調査に比べ「増額」がやや減り、「減額」が増加した。減額の主な項目としては、製造業では「能力増強」が、非製造業では「維持・補修・更新等」の投資が最も多かった。

##### (3)雇用について

回答自体は「適正」が最も多いが、非製造業を中心に、引き続き「不足」回答が多い。

#### ・トピックス

##### 1. 経済見通し・今次景気回復局面のネーミングについて

07年度、08年度の実質GDP成長率の見通しは、それぞれ平均値で2.1%、2.0%となった。07年度の景気のけん引役としては、消費（50.2%）を挙げる声が多く、次いで輸出（39.6%）、設備投資（26.9%）の順となった。

また、今回の景気拡大局面がいつまで続くかについては、非製造業を中心に、「08年秋以降も当面続く」との回答が最も多かった。リスク要因としては、「海外経済」（76.8%）が最も多く、「エネルギー・資源価格の上昇」（35.7%）が続いた。

設備投資の充足感については、製造業で「やや不足」が「ちょうど良い」を上回り、非製造業では「ちょうど良い」（43.1%）、「やや不足」（35.8%）の順となった。

今次景気回復局面のネーミングについては、「グローバル景気」（5票）が最も多く、「構造改革景気」（4票）が続いた。

##### 2. 中国経済について

中国経済は上海万博までは2ケタ成長を続けると見込む回答が最も多かった。減速する場合の要因としては、「元レートの上昇」（38.5%）が最も多く、「固定資産投資の減速」（31.9%）が続いた。

中国でビジネスを行う上でのリスク要因としては、「知的財産保護制度等のビジネス・インフラの不足」（69.0%）が最も多く、次いで「人件費の上昇」（45.6%）、「元レートの上昇」（35.4%）の順となった。

日本経済

1. 景気の現状について

現在の我が国の景気動向をどのように判断されますか。

図表1

全体(回答数224人)(社)経済同友会(170人)各地代表幹事(54人)

調査時点	全 体					(回答比%)	
	2006/6	2006/9	2006/12	2007/3	2007/6	(社)経済同友会	各地代表幹事
拡大している	9.6	7.3	3.0	1.4	1.8	1.8	1.9
緩やかに拡大している	82.8	82.8	80.2	84.9	80.8	85.3	66.7
横這い状態が続いている	7.1	9.2	16.9	12.7	15.6	12.9	24.1
緩やかに後退している	0.0	0.8	0.0	0.9	1.3	0.0	5.6
後退している	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	1.9
その他	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表2

製造業

(回答数79人)

	(回答比%)						
	2005/12	2006/3	2006/6	2006/9	2006/12	2007/3	2007/6
拡大	91.8	97.9	93.5	89.9	84.9	87.5	86.1
横這い状態	7.2	2.1	6.5	10.1	15.1	12.5	13.9
後退	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

非製造業

(回答数145人)

	(回答比%)						
	2005/12	2006/3	2006/6	2006/9	2006/12	2007/3	2007/6
拡大	93.5	94.8	91.8	90.1	81.9	85.6	80.7
横這い状態	5.9	4.5	7.5	8.6	18.1	12.9	16.6
後退	0.7	0.0	0.0	1.2	0.0	1.5	2.8

(社)経済同友会

(回答数170人)

	(回答比%)						
	2005/12	2006/3	2006/6	2006/9	2006/12	2007/3	2007/6
拡大	94.2	96.8	93.3	91.0	88.5	87.2	87.1
横這い状態	5.3	3.2	6.7	8.5	11.5	11.5	12.9
後退	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0	1.3	0.0

各地経済同友会代表幹事

(回答数54人)

	(回答比%)						
	2005/12	2006/3	2006/6	2006/9	2006/12	2007/3	2007/6
拡大	88.5	93.8	90.0	87.1	68.3	83.9	68.5
横這い状態	9.8	4.7	8.3	11.3	31.7	16.1	24.1
後退	1.6	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	7.4

「拡大」は「拡大」、「緩やかに拡大」の合計。「後退」は「後退」、「緩やかに後退」の合計。

2. 2007年後半(07年7月～07年12月)の景気見通しと主要な経済指標について

(1) 2007年後半(07年7月～07年12月)の景気についてどのようにお考えですか。

図表3

全体(回答数223人)(社)経済同友会(169人)各地代表幹事(54人)

回 答	全体				(回答比%)	
	現状判断	06/12月時*	07/3月時*	今後の見通し	(社)経済同友会	各地代表幹事
拡大する	1.8	2.1	1.9	2.7	3.0	1.9
緩やかに拡大する	80.8	65.0	80.7	73.5	76.9	63.0
横這い状態が続く	15.6	30.4	15.6	22.0	18.3	33.3
緩やかに後退する	1.3	1.7	0.9	1.8	1.8	1.9
後退する	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.4	0.9	0.0	0.0	0.0

注) P2の今回調査の景気判断の数値です。

\*注) 06/12月時の回答は07年1月-07年6月、07/3月時の回答は07年4月-07年9月についての見通しです。

(2) そのように判断する根拠をお選び下さい(2つまで)。

図表4

全体(回答数222人)(社)経済同友会(168人)各地代表幹事(54人)

調査時点		全体				(回答比%)	
		2006/9	2006/12	2007/3	2007/6	(社)経済同友会	各地代表幹事
設備投資	回復	59.3	49.1	52.9	30.6	31.5	27.8
	低迷	2.7	7.0	2.4	9.5	7.7	14.8
企業収益	回復	53.5	51.3	64.4	52.3	55.4	42.6
	低迷	5.0	3.5	2.9	3.2	1.8	7.4
個人消費	回復	38.0	26.5	23.1	45.0	45.8	42.6
	低迷	5.4	21.7	11.1	12.2	9.5	20.4
公共投資	増加	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	減少	3.5	5.2	2.9	6.3	4.8	11.1
住宅投資	回復	3.5	2.2	1.0	1.4	1.8	0.0
	低迷	1.2	0.9	0.5	0.9	0.6	1.9
輸出	回復	2.7	12.2	21.2	23.4	25.0	18.5
	低迷	6.6	3.5	1.4	3.2	2.4	5.6
輸入	増加	0.4	1.3	0.5	0.0	0.0	0.0
その他		6.6	3.9	3.8	0.9	1.2	0.0

(3) 対ドル円相場: 2007年9月末値

< 参考 > 2007年5月22日1ドル = 121.44 - 47円

図表5

回答数223人 (回答比%)

	107.5円未満	107.5円以上 110円未満	110円以上 112.5円未満	112.5円以上 115円未満	115円以上 117.5円未満	117.5円以上 120円未満	120円以上 122.5円未満	122.5円以上 125円未満	125円以上 127.5円未満	127.5円以上
今回	0.4	0.0	0.9	1.8	8.1	37.7	31.8	17.0	2.2	0.0
前回	0.0	1.4	3.3	6.6	13.7	43.1	25.6	5.7	0.5	0.0

(4) 日経平均株価 (東証・225種): 2007年9月末値

< 参考 > 2007年5月22日終値 17,680円

図表6

回答数226人 (回答比%)

	16,000円 未満	16,000円 台前半	16,000円 台後半	17,000円 台前半	17,000円 台後半	18,000円 台前半	18,000円 台後半	19,000円 台前半	19,000円 台後半	20,000円 以上
今回	0.0	0.0	0.0	9.3	32.3	42.0	12.4	3.5	0.4	0.0
前回	0.0	0.0	2.8	10.4	18.5	31.8	24.2	8.5	2.4	1.4

(5) 東証株価指数 (TOPIX、東証一部・総合): 2007年9月末値

< 参考 > 2007年5月22日 1,732円

図表7

回答数225人 (回答比%)

	1,600未満	1,600台 前半	1,600台 後半	1,700台 前半	1,700台 後半	1,800台 前半	1,800台 後半	1,900台 前半	1,900台 後半	2,000以上
今回	0.0	0.0	0.4	18.2	32.9	35.6	9.3	3.1	0.4	0.0
前回	0.0	0.0	1.9	12.9	20.0	33.3	22.4	6.2	2.9	0.5

企業業績、設備投資等

1. 貴社の業績についてお伺いします。下表から該当する番号をお選び下さい。

図表8(1)

全体		増 収	横這い	減 収	(回答比%)
<見込み>	【売上高】				
	2007年4-6月期見込み	53.8	35.7	10.5	
	前回予想	51.0	36.7	12.2	
	【経常利益】	増 益	横這い	減 益	
	2007年4-6月期見込み	41.4	38.1	20.5	
	前回予想	47.2	32.6	20.2	
<予想>	【売上高】	増 収	横這い	減 収	
	2007年7-9月期予想	57.1	35.2	7.6	
	【経常利益】	増 益	横這い	減 益	
	2007年7-9月期予想	46.4	38.6	15.0	

図表8(2)

製造業		増 収	横這い	減 収	(回答比%)
<見込み>	【売上高】				
	2007年4-6月期見込み	65.3	28.0	6.7	
	前回予想	63.6	28.6	7.8	
	【経常利益】	増 益	横這い	減 益	
	2007年4-6月期見込み	45.3	34.7	20.0	
	前回予想	51.3	31.6	17.1	
<予想>	【売上高】	増 収	横這い	減 収	
	2007年7-9月期予想	66.7	30.7	2.7	
	【経常利益】	増 益	横這い	減 益	
	2007年7-9月期予想	46.7	38.7	14.7	

図表8(3)

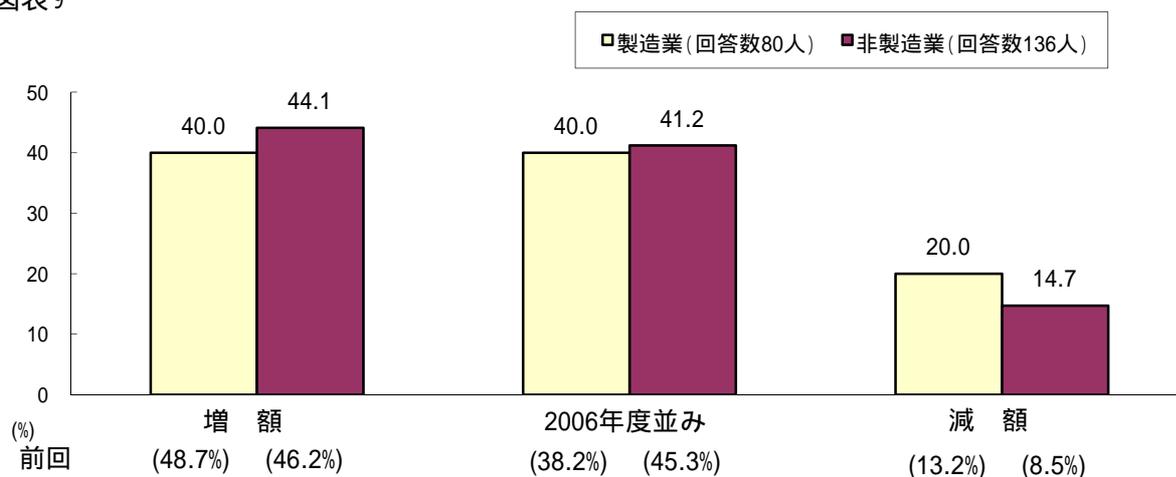
非製造業		増 収	横這い	減 収	(回答比%)
<見込み>	【売上高】				
	2007年4-6月期見込み	47.4	40.0	12.6	
	前回予想	42.9	42.0	15.1	
	【経常利益】	増 益	横這い	減 益	
	2007年4-6月期見込み	39.3	40.0	20.7	
	前回予想	44.1	33.3	22.5	
<予想>	【売上高】	増 収	横這い	減 収	
	2007年7-9月期予想	51.9	37.8	10.4	
	【経常利益】	増 益	横這い	減 益	
	2007年7-9月期予想	46.2	38.6	15.2	

(注)いずれも前年同期比

2. 貴社の設備投資(2007年度)についてお伺いします。

(1) 国内の設備投資額(2007年度)は2006年度比でどのようになる予定でしょうか。

図表9



(2) 「(1)」で「増額」および「横這い」をお選び頂いた方に伺います。

増額の主な項目をお選び下さい。(複数回答可)

または

「(1)」で「横這い」および「減額」をお選び頂いた方に伺います。

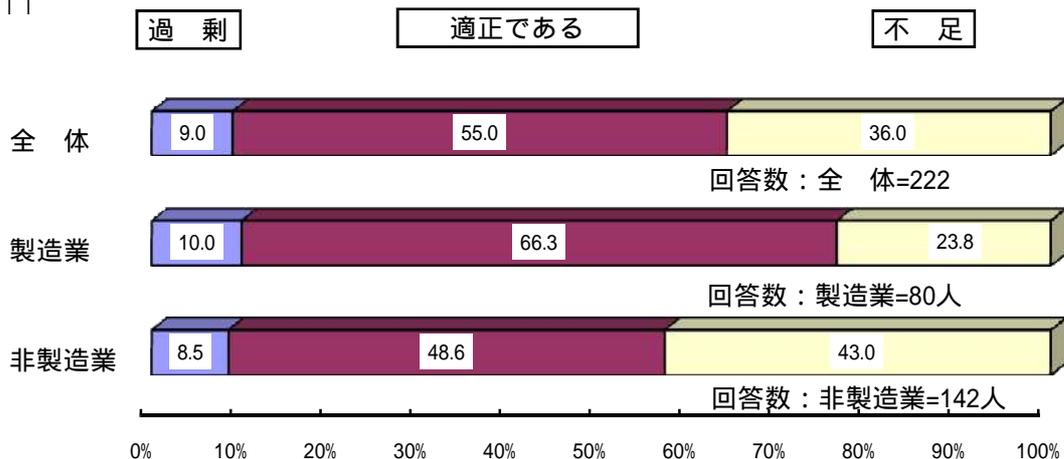
減額の主な項目をお選び下さい。(複数回答可)

図表10

	変更項目 (回答比%)					
	能力増強投資	新規事業投資	合理化・省力化投資	環境対策投資	維持・補修・更新等の投資	その他
<b>増額</b>						
製造業(回答数62人)	56.5	24.2	38.7	14.5	25.8	4.8
非製造業(回答数108人)	45.4	26.9	24.1	7.4	43.5	8.3
<b>減額</b>						
製造業(回答数33人)	45.5	15.2	18.2	3.0	30.3	6.1
非製造業(回答数45人)	17.8	28.9	15.6	0.0	51.1	11.1

3. 貴社の雇用の状況についてお伺いします。現状の雇用人員をどのようにお考えでしょうか。  
 (1)全体として、雇用人員は

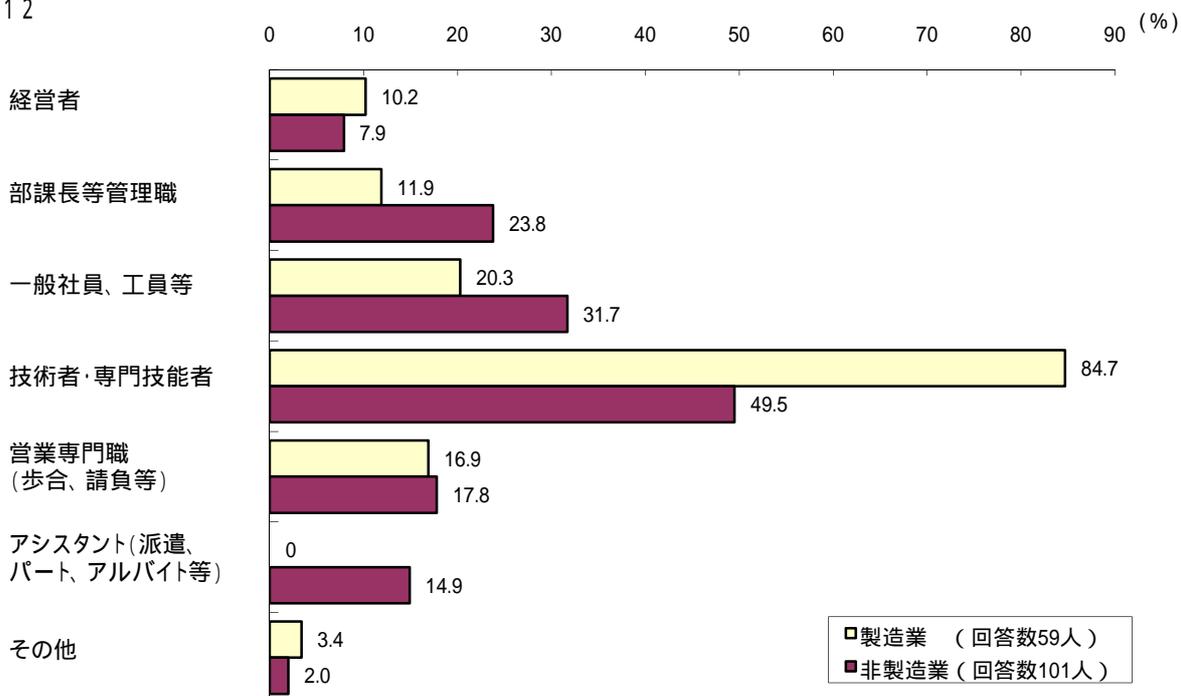
図表11



調査時点		2006/6	2006/9	2006/12	2007/3	2007/6 (回答比%)
全体	过剩	11.5	11.4	10.8	9.4	9.0
	適正である	58.1	54.9	57.1	55.2	55.0
	不足	30.3	33.7	32.0	35.5	36.0
製造業	过剩	10.9	15.3	8.7	7.6	10.0
	適正である	68.5	59.2	67.4	69.6	66.3
	不足	20.7	25.5	23.9	22.8	23.8
非製造業	过剩	12.0	8.9	12.2	10.5	8.5
	適正である	51.4	52.2	50.4	46.0	48.6
	不足	36.6	38.9	37.4	43.5	43.0

(2)不足している雇用人員は(2つまで)

図表12



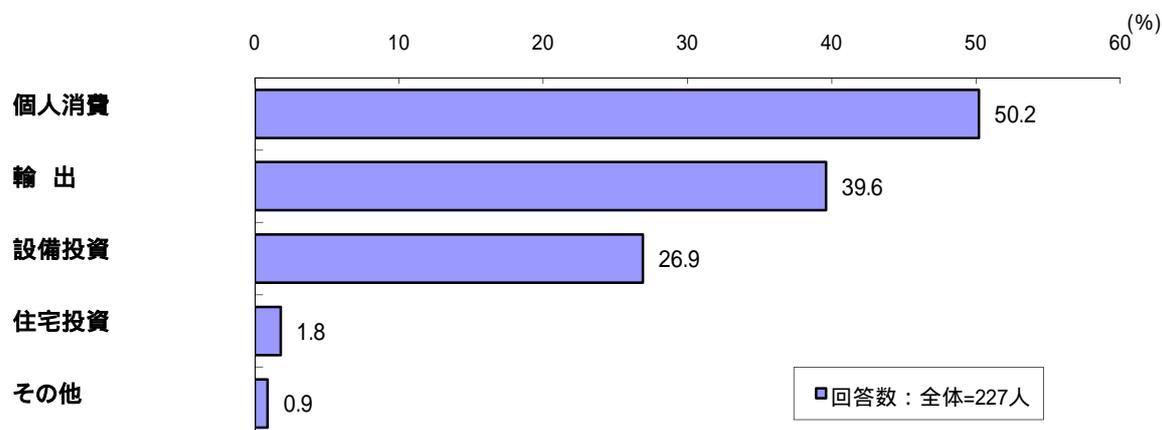
## トピックス

### 1. 経済見通しについて伺います。

5月17日に公表された2007年1 - 3月期の実質GDP成長率は前期比0.6% (年率換算2.4%) となり、日本経済は引き続き緩やかな拡大を続けているとみられます。一方、景気動向指数(内閣府)の一致指数は、2007年入り後、好不況の分かれ目である50%を下回り続けているほか、設備投資関連統計も弱めの数字が続いています。

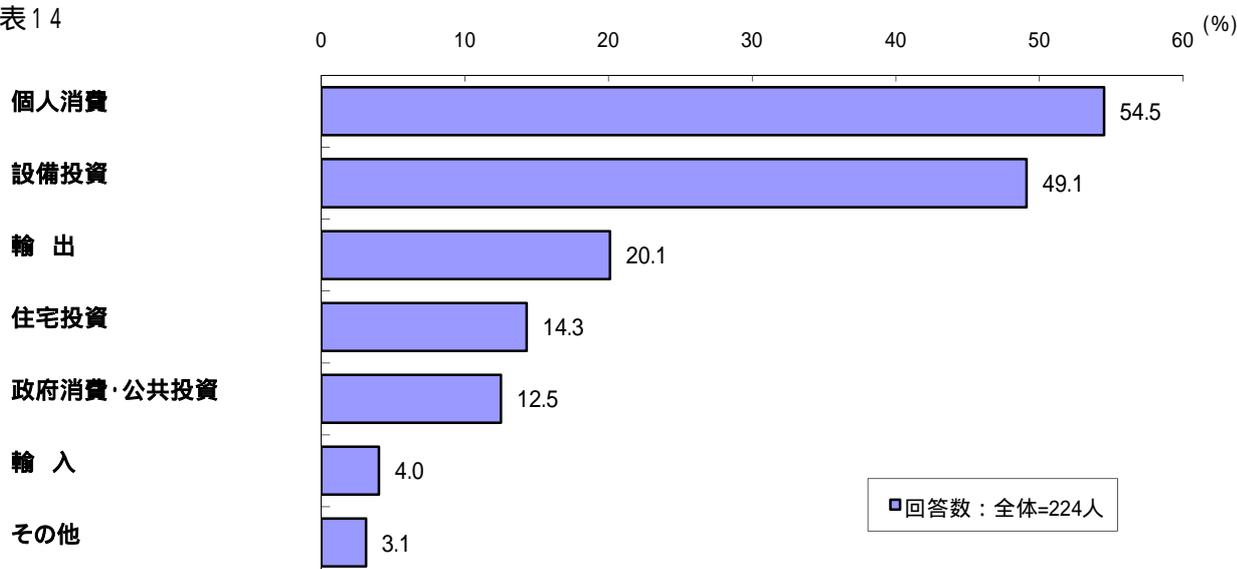
(1) 2007年1 - 3月期の実質個人消費は、前期比0.9%増と10 - 12月期に続き高い伸びを維持しました。この先07年度の景気は、主に何がけん引すると見込まれますか。

図表13



(2) 貴社の利益は、GDP構成項目のうち、何と最も相関が高いとお感じになりますか。感覚でお答え下さい(2つまで)。

図表14

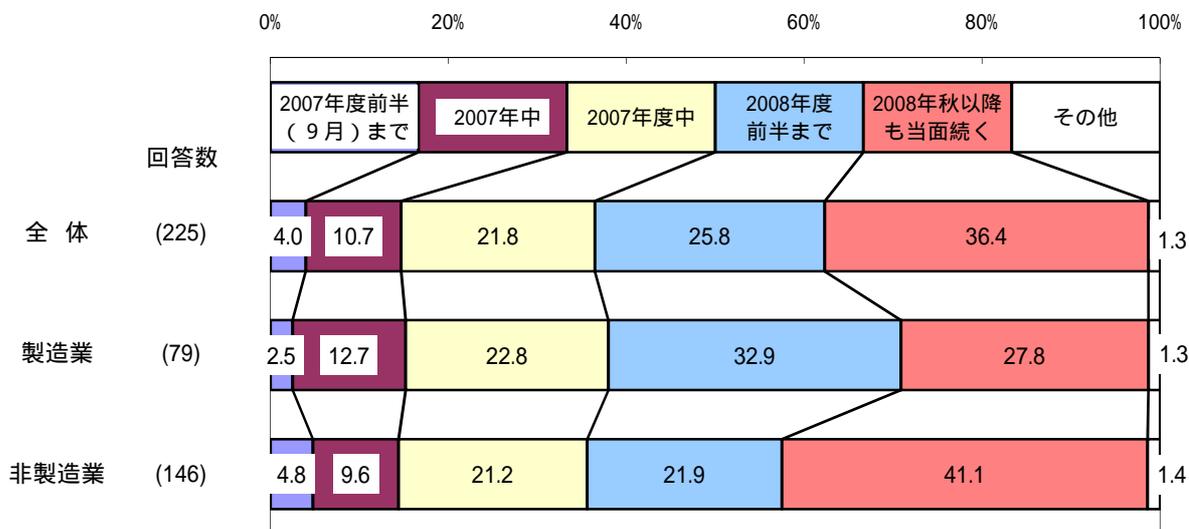


(3) 昨年11月に「いざなぎ超え」を果たした日本経済ですが、この景気拡大局面はいつまで続くと思われますか。

2007年度前半(9月)まで  
2007年中  
2007年度中

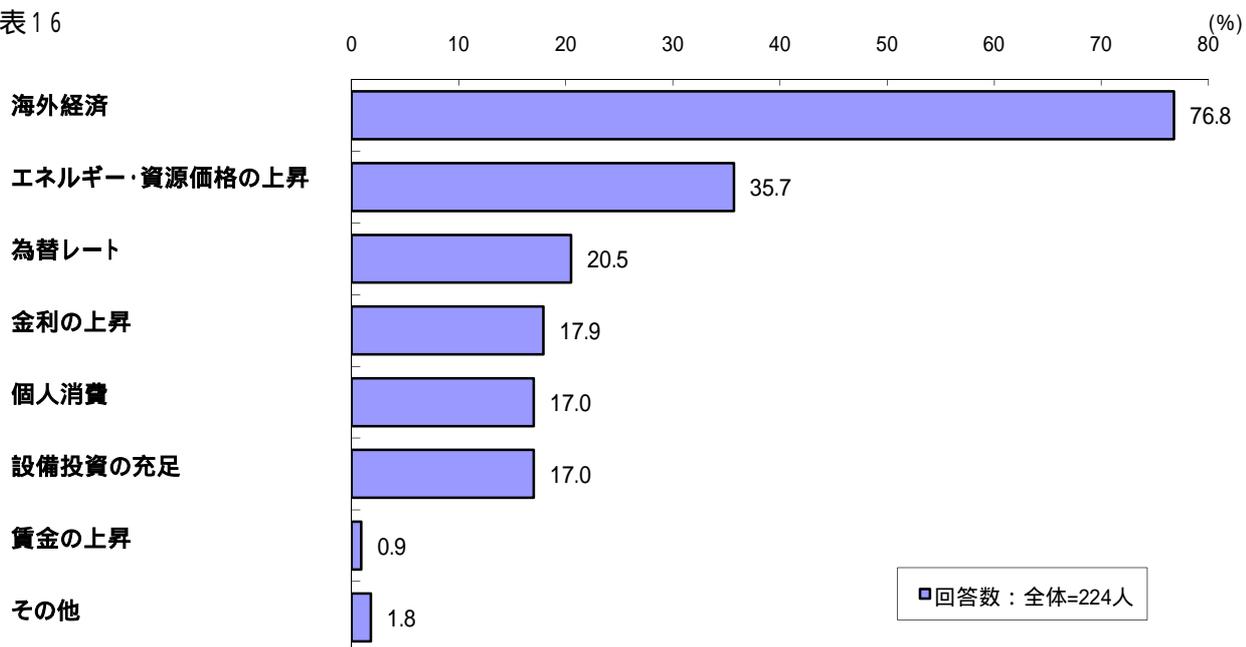
2008年度前半まで  
2008年秋以降も当面続く  
その他

図表15



(4) 今回の景気拡大局面が終息する最大のリスク要因は何だと思いますか(2つまで)。

図表16



(5) 2007年度、08年度の実質GDP成長率は、それぞれ何%程度になるとお考えですか。

図表17

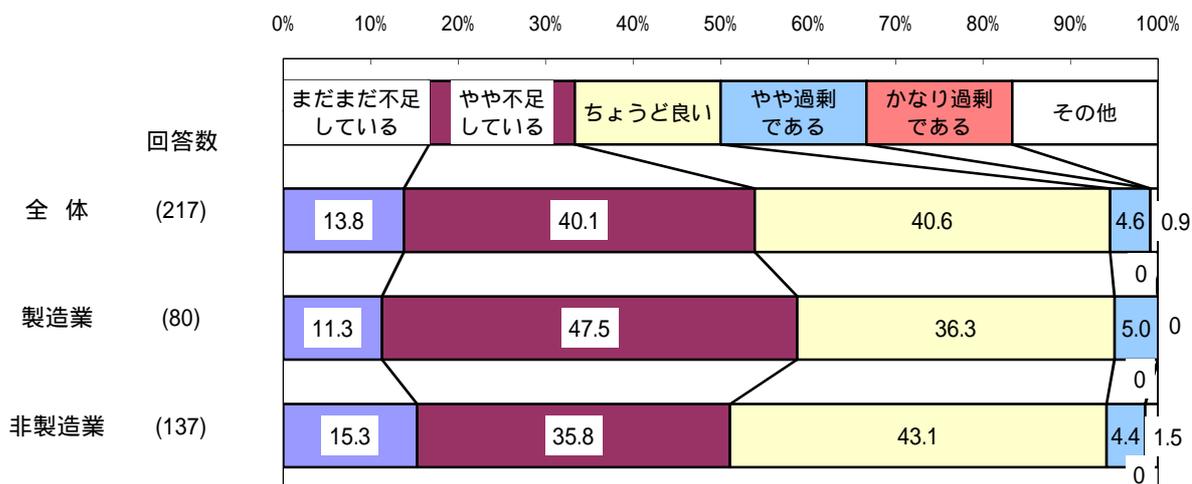
	2007年度	2008年度
回答数	(218)	(216)
最小値	1.0%	0.5%
最大値	3.0%	3.5%
平均値	2.07%	1.96%
中央値	2.0%	2.0%

(6) 貴社の設備投資の充足感はいかがですか。

まだまだ不足している  
 やや不足している  
 ちょうど良い

やや過剰である  
 かなり過剰である  
 その他

図表18



(7) 今回の景気拡大局面に名前をつけるとしたら、何が良いですか。自由な発想でお答え下さい。

(複数の回答を集めたもののみ掲載)

図表19

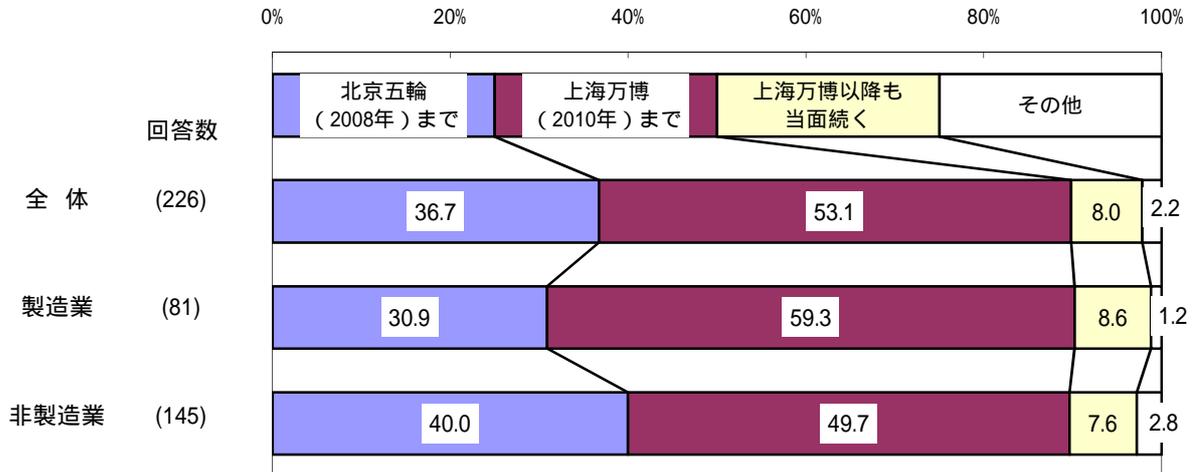
回答	回答数
グローバル景気	5
構造改革景気	4
アジア景気	3
平成景気	3
外需型景気(成長)	2
ポストバブル	2
実感なき成長	2
脱デフレ景気	2
だらだら景気	2
まだら模様景気	2
格差拡大景気	2

2. 2006年度の貿易統計によると、初めて中国(香港、台湾を含まない)との貿易額が米国を上回り、日本の貿易相手国として第1位になりました。

(1) 2ケタ成長を続けている中国経済ですが、現在の前年比10%を超える高いGDP成長率は、いつ頃まで続くとお考えですか。

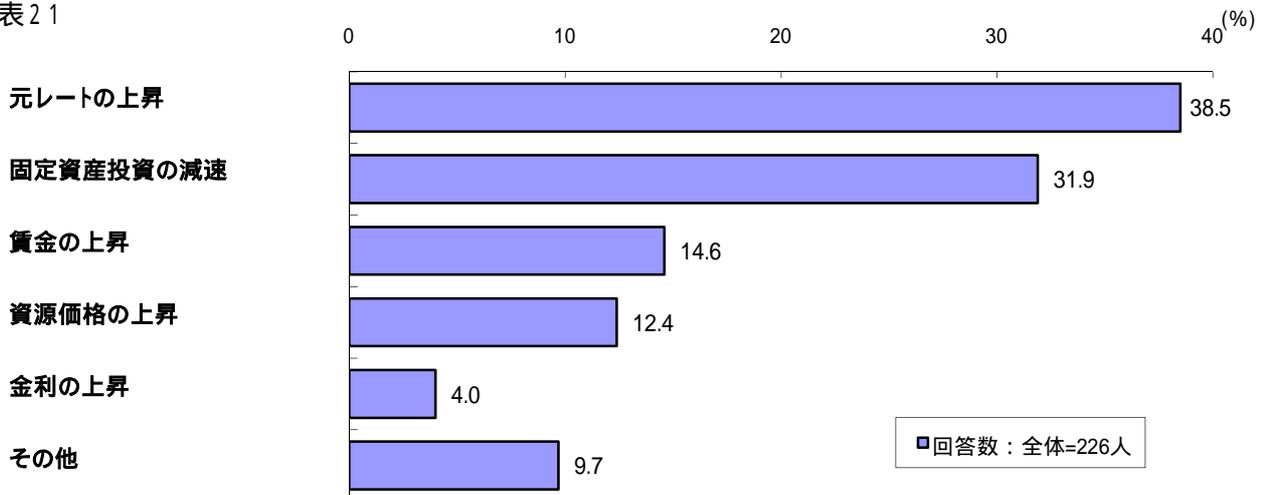
北京五輪(2008年)まで  
上海万博(2010年)まで  
上海万博以降も当面続く  
その他

図表20



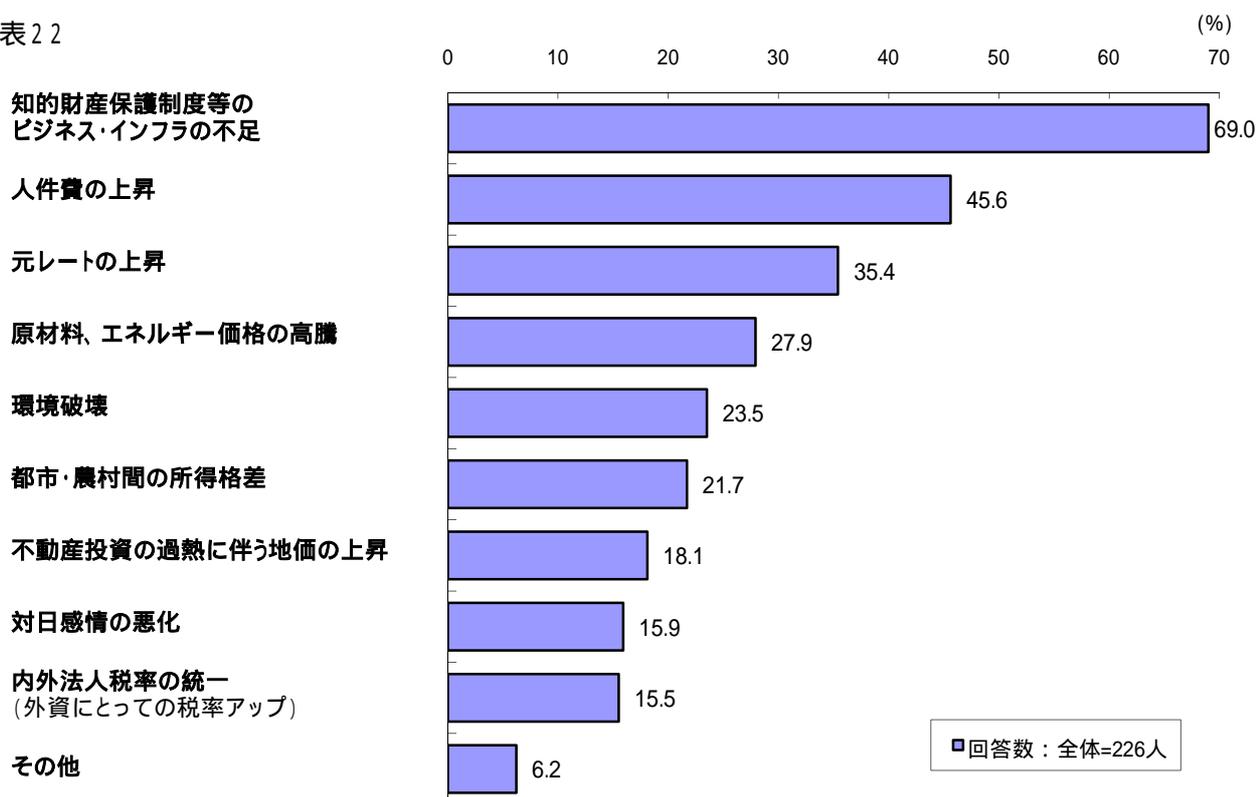
(2) 中国経済が減速するとすれば、最大の要因は何だと思いますか。

図表21



(3) 中国でビジネスを行うにあたってのリスク要因は何だとお考えですか(3つまで)。

図表22



- 回答者業種分類 -

製造業	81人
食品	10
繊維・紙	6
化学製品	21
鉄鋼・金属製品	5
機械・精密機器	9
電気機器	17
輸送用機器	3
その他製品・製造	10
非製造業	146人
建設	13
商業	22
銀行	16
その他金融	11
証券	4
保険	9
不動産	9
運輸・倉庫	10
情報・通信	14
電力・ガス	3
サービス(コンサルティング、研究所)	12
サービス(法律・会計・教育・医療など)	2
サービス(ホテル業、エンターテインメント)	3
サービス(広告)	2
サービス(その他)	12
その他	4
回答者総数	227人

- 回答者ブロック別分類 -

(社)経済同友会	173人
各地経済同友会代表幹事計	54人
北海道・東北	12
関東	6
中部・北陸	10
近畿	5
中国・四国	13
九州・沖縄	8
回答者総数	227人